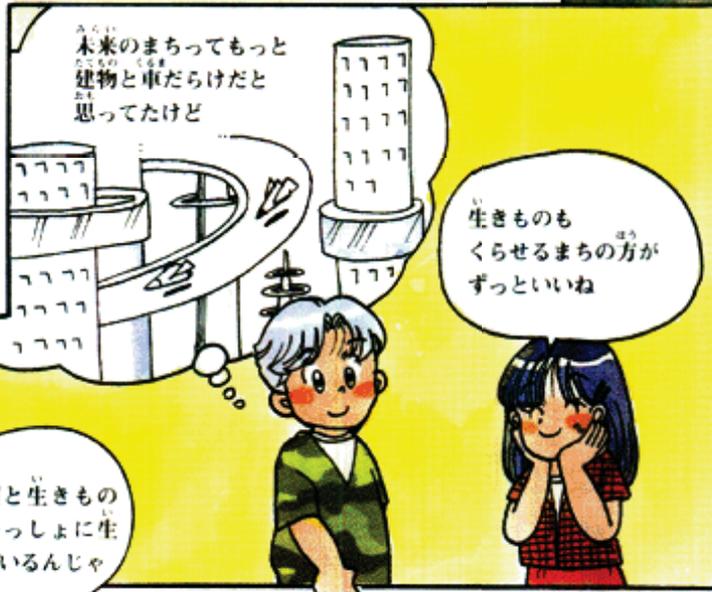




◀コンクリートで直線にした川をもとのようにもどしたよ。



農地



人間と生きものがいっしょに生きているんじゃ



こんなところだったらケロケロ草も生えるよなあ

▲畑の間にある木々のつながりや草地をビオトープとしてつくりだしている。



道路

ビオトープのあるまちもふえてきたよ



公園

▲トンネルをつかって道路を地下にもくらせた。トンネルの上は生きものが行き来できる。

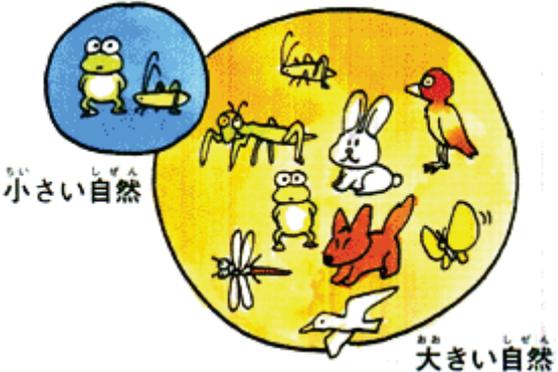
▲もともとそこに生えていた植物を植えて、公園全体をビオトープにしている。小さな生きもの探しができる楽しいよ。



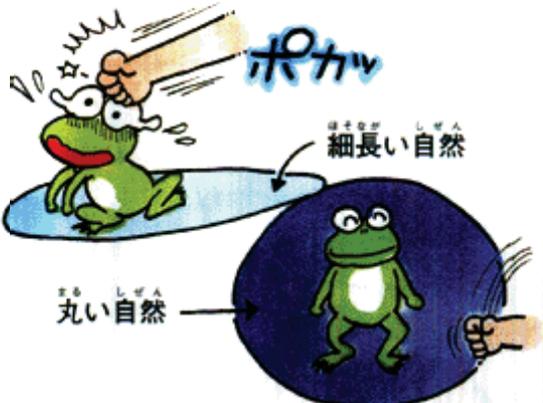
小さな動物用のトンネル

▲ビオトープが道路で断ち切られるので、カエルやイモリなど小さな動物専用のトンネルをつかって、行き来できるようにした。

自然はどう残せばいいの・・・？ → 自然は丸くて大きなかたまりに



▲大きな自然の方が、いろんな種類の生きものが、たくさんくらせる。



▲面積が同じでも、細長い形とまん丸を比べると、まん丸の方が人間の活動のえいきょうを受けにくい。